

- 台風が近づいている！
- 川の水がどんどん増えてきている！
- 自宅がハザードマップの浸水想定区域にある！

★ 安全に避難するためには…！

マイ・タイムラインの作成例 ペットを飼っている世帯の例

世帯構成

2世帯【大人2名】・犬(猫)1匹

生活環境

自宅周辺は最大3メートルの浸水が想定される車1台所有

※ あくまで一例です。
自分用のマイ・タイムラインを作成するための参考としてご利用ください。

『マイ・タイムライン』をつくってみよう！！

「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまでのそなえをいつから行動するか、書いてみよう！

みんなが考えた「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまでのそなえが『マイ・タイムライン』だよ！

〇〇市

〇〇地区

マイ・タイムライン

さくせいねんがつひ
作成年月日
ねん がつ じち
年 月 日

そなえまでの おおよその 時間	行政から発信される情報	「台風が発生」してから 「川の水が氾濫」するまで
3日前	<ul style="list-style-type: none"> 黒：気象・水象情報 青：河川管理者 <ul style="list-style-type: none"> ○台風予報 ○台風に関する都道府県の気象情報(随時) 	<p>「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまで</p> <p>台風が発生</p> <p>天気予報で台風ができてきてるよ。まだ雨や風は強くないね。</p>
2日前	<ul style="list-style-type: none"> ◇大雨注意報・洪水注意報 ○台風に関する今後の見通し 	<p>台風が近づいて、雨や風がだんだん強くなる</p> <p>雨や風が強くなるよ。お出かけは大変だね。</p>
1日前	<ul style="list-style-type: none"> ◇大雨警報・洪水警報(上流域での大雨特別警報) 水防団待機水位到達 氾濫注意水位到達 	<p>雨が集まって、川の水がだんだん増える</p> <p>自分がいるところで降ってなくても、上流で雨が降れば川の水は増えてくるよ。</p>
半日前		<p>激しい雨で、川の水がどんどん増えて、河川敷にも水が流れる</p> <p>このまま増えたら、川の水があふれるかも。</p>
5時間前	<ul style="list-style-type: none"> ◇暴風警報 	<p>避難判断水位到達</p> <p>川の水がいっぱいであふれそう！</p> <p>もうぎりぎり。川の水があふれる前に、安全なところへ逃げなきゃ！</p>
警戒レベル3	<p>警戒レベル3 高齢者等避難</p>	
3時間前	<ul style="list-style-type: none"> 氾濫危険水位到達 避難指示 	<p>安全なところへ移動を始める</p> <p>避難完了</p>
警戒レベル4	<p>警戒レベル4</p>	
0時間	<ul style="list-style-type: none"> 氾濫が発生 氾濫発生情報 緊急連絡メール 氾濫が発生した情報 	<p>川の水が氾濫</p> <p>川の水が一気に広がって、街中が水びたし。こうなると動けないぞ！</p>

主な備え

- 台風について調べ始める
- 天気予報を見る
- ハザードマップを見てどこに避難をするか確認する
- ペットと同行避難ができる避難所の開設状況を確認する
- 家族の今後の予定を調べておく

事前にペットを預け先(家族、親戚、ペットホテル等)を確保しておきましょう。
状況により預け先が危険地域となる可能性もありますので、念のためペット同行避難できる避難所が開設されているかどうか確認しておきましょう。

- 車にガソリンを給油する
- 体温を測り、健康状態を確認する
- 避難する時に持っていくものを準備する

預け先に提供できるよう、日頃より物資等を準備しましょう

- ・ ケージ又はクレート
- ・ 餌及び餌用容器(5~7日分)
- ・ 水及び水用容器(5~7日分)
- ・ トイレシート
- ・ 毛布などの大きめの布 等

- 衛生用品を持っていく

預け先で避難生活を送れるよう、普段のしつけをしっかりと行っておきましょう。

- ペットを親戚等に預ける
- 住んでいる所と上流の雨の量を調べる

- 車を高台に移動させる
- 川の水位を調べる

川によっては国のHP(ホームページ)か県のHP(ホームページ)のどちらでしか見られないことがあります。
普段から確認しておくことが重要です。

- ハザードマップをみて、近くの川を確認する
- インターネットで「川の防災情報(国土交通省HP)や「茨城県河川情報システム(茨城県HP)」を検索し、川の水位を確認する

- 避難しやすい服装に着替える

国のガイドラインでは、市町村による「高齢者等避難」の発令を、高齢者などの要配慮者やその支援者が避難する段階としています。

- 川の水位を調べる(再確認)
- 危険地域に住む両親に避難を促す
- 避難所の開設状況を確認する

避難完了後、定期的に預け先へペットの様子を確認しましょう。

- 安全なところへ移動を始める
- 避難完了

- 国のガイドラインでは、市町村による「避難指示」の発令を、全員が避難する段階としています。
- マスクを着けて避難しましょう。

全ての避難所が開設していない場合も想定し、テレビのデータ放送や市町村からの防災メール、ホームページなどで開設状況を確認してから避難しましょう。
体調がすぐれない場合は、市町村や保健所などに相談しましょう。

市町村が発令する避難情報(警戒レベル3)です。
ハザード内に住んでいる方のうち、高齢者等で避難に時間がかかる方は早めに避難しましょう。

市町村が発令する避難情報(警戒レベル4)です。
ハザード内に住んでいる方は原則として、全員が安全な指定緊急避難場所や親せき宅などへの避難、又は2階以上に避難するなど身を守るための行動をとりましょう。

※市町村が発令する避難情報はイメージであり、実際の洪水時とは異なることがあります。

※ あくまで一例です。
自分用のマイ・タイムラインを作成するための参考としてご利用ください。